



令和8年度宮崎大学公開講座



ダイズで拓くいつまでもずっと明るい未来：
ダイズの活用で健康増進と資源循環社会を目指そう

今回の公開講座はダイズについて広く学ぶことができる講座の第2弾となります。宮崎大学ではダイズに関係した研究も活発で、その研究紹介を中心に話します。ダイズの活用で健康増進と資源循環社会の実現を目指そうじゃありませんか。家庭菜園でのみやだいず栽培に関して種子の提供もあるよ。

日 時 令和8年5月31日（日）13時30分～16時
令和8年6月14日（日）13時30分～16時
令和8年7月18日（土）13時30分～16時
（1日だけの受講も可能です）

場 所 宮崎大学地域デザイン棟（宮崎大学木花キャンパス）

参加費 無料

受講対象者： 中学生以上の方（定員40名）

申込はこちら：

予約なしに参加いただけます

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi/drhrd/extension/2026-1/index.html>



講座内容と講師

令和8年5月31日（日）

- ・ MaMeConプロジェクトで私達が目指しているもの 榊原陽一（宮崎大学）
- ・ 「畑の肉」と呼ばれるダイズの魅力：栽培に関する新知見・新提案 佐伯雄一（宮崎大学）
- ・ 育ててみようみやだいず：都城在来大豆に秘められた可能性 橋口正嗣（宮崎大学）

令和8年6月14日（日）

- ・ ダイズは、なぜ身体に良いのか？ 榊原啓之（神戸大学）
- ・ 大豆イソフラボンとその代謝物の機能解析研究の紹介 黒木勝久（宮崎大学）
- ・ ダイズ成分を食べると腸内はどう変わる？ 横山大悟（宮崎大学）

令和8年7月18日（土）

- ・ ダイズをモデルとした新たな機能性食品の未来 山崎正夫（宮崎大学）
- ・ 大豆食品廃棄物が電気と水素に変わるしくみ 井上謙吾（宮崎大学）
- ・ 微生物による水素製造：水素エネルギー資源の確保と利用 奥山勇治（宮崎大学）

本講座は宮崎大学ミッション実現戦略経費の支援を受けて実施します

ダイズをモデルに微生物叢と代謝物を制御する技術開発
Microbiome and Metabolome Control Project

講座に関するお問い合わせ： mamecon@cc.miyazaki-u.ac.jp

プロジェクトホームページ： <https://www.cc.miyazaki-u.ac.jp/mamecon/>

